

日本共産党 厚木市議員団ニュース

2016年5月④592号

議員団HP <http://jcpatsugi.blog.shinobi.jp>

今週の活動から



5月14日(土)
15日(日)にあつぎ緑のまつりが中央公園で開催されました。(上: 釘丸久子議員)



5月18日(水)
森の里東土地地区画整理事業の現地視察を行いました。このダンプカーは36トン、タイヤの直径は1.6m。あまり大きくて公道を走れないので、分解して運び現地で組み立てるものです。排出した土は平塚のツインシティの現場に運ばれ、使われています。(下: 栗山香代子議員)

6月の法律相談

6月28日(火) 1時～
前日迄の連絡を!

党議員団の一般質問は、**6月3日(金)午後**の予定です。

6月議会が5月27日から始まります。一般質問は6月3日(金)・6日(月)・7日(火)です。日本共産党議員団は下記の内容で行います。ぜひ傍聴してください。



釘丸久子議員

6番目

6月3日(金)
午後3時頃

- 超高齢社会への対応について**
- (ア) 市内各地域における人口構成の差異についてどのように認識しているか。
 - (イ) 厚木市地域公共交通会議の議論をどのように実践していくのか。
- 地域経済の活性化について**
- (ア) 消費税8%への増税後の市内経済への具体的な影響は。
 - (イ) 住宅リフォーム助成制度の復活及び商店リニューアル助成事業の導入についての研究は進んだか。
- インクルーシブ教育について**
- (ア) 現状と課題は。



栗山香代子議員

5番目

6月3日(金)
午後2時頃

- 保育所について**
- (ア) 現状と課題は。
 - (イ) 今後、厚木市立保育所の民営化をどのように進めていくのか。
- 市民の健康を守る姿勢について**
- (ア) 神奈川県内の地域医療構想における厚木市内医療機関の位置づけをどう認識しているか。
 - (イ) 県の地域医療構想と地域包括ケアとの関連を市としてどう捉えているか。

この上さらに10%に?! 消費税以前と比べるとこんなに負担増

消費税が導入されて28年目。「社会保障の財源にする」と言っていたのに、何でこんなに国民の負担が増えているの?

		消費税増税以前 (1988年度)		現在(2015年度)
消費税率		0%	→	8%
医療	サラリーマンの窓口負担	1割	→	3割
	高齢者の窓口負担(外来)	定額(800円)	→	1~3割
	国民健康保険料(一人)	56,372円	→	93,203円(全国平均)
年金	厚生年金支給開始年齢	60歳	→	65歳
	国民年金保険料(月額)	7,700円	→	15,590円
その他	介護保険料(40歳以上)	なし	→	5,514円(全国平均)
	公立・公営保育所の数	13,657か所	→	9,525か所